

滋賀県の地震

令和8年(2026年)1月

目 次

1 滋賀県の地震活動

(1)震央分布図	-----	1
(2)概況	-----	1
(3)断面図	-----	2
(4)滋賀県で震度1以上を観測した地震の表	-----	3
(5)滋賀県で震度1以上を観測した地震の震度分布図	-----	5

2 琵琶湖西岸断層帯周辺の地震活動

(1)震央分布図・時空間分布図・地震活動経過図	-----	9
(2)概況	-----	9

3 地震一口メモ

1月6日に発生した島根県東部の地震について	-----	10
-----------------------	-------	----

「滋賀県の地震」は彦根地方気象台における地震業務の一環として、県下の皆様に県内の地震活動状況をお知らせするとともに、防災知識の普及に努め、皆様のお役に立てることを目的とし、毎月刊行しています。

「滋賀県の地震」は上記目次で構成し、適宜地震活動把握のための解説資料や用語解説等を掲載します。

本資料に関する問い合わせは「彦根地方気象台（電話 0749-22-6142）」にお願いします。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

滋賀県内の震度情報発表地点は彦根地方気象台ホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/hikone/seismo/seismo.html>

本資料の震源要素及び震度データは、後日再調査の上修正されることがあります。

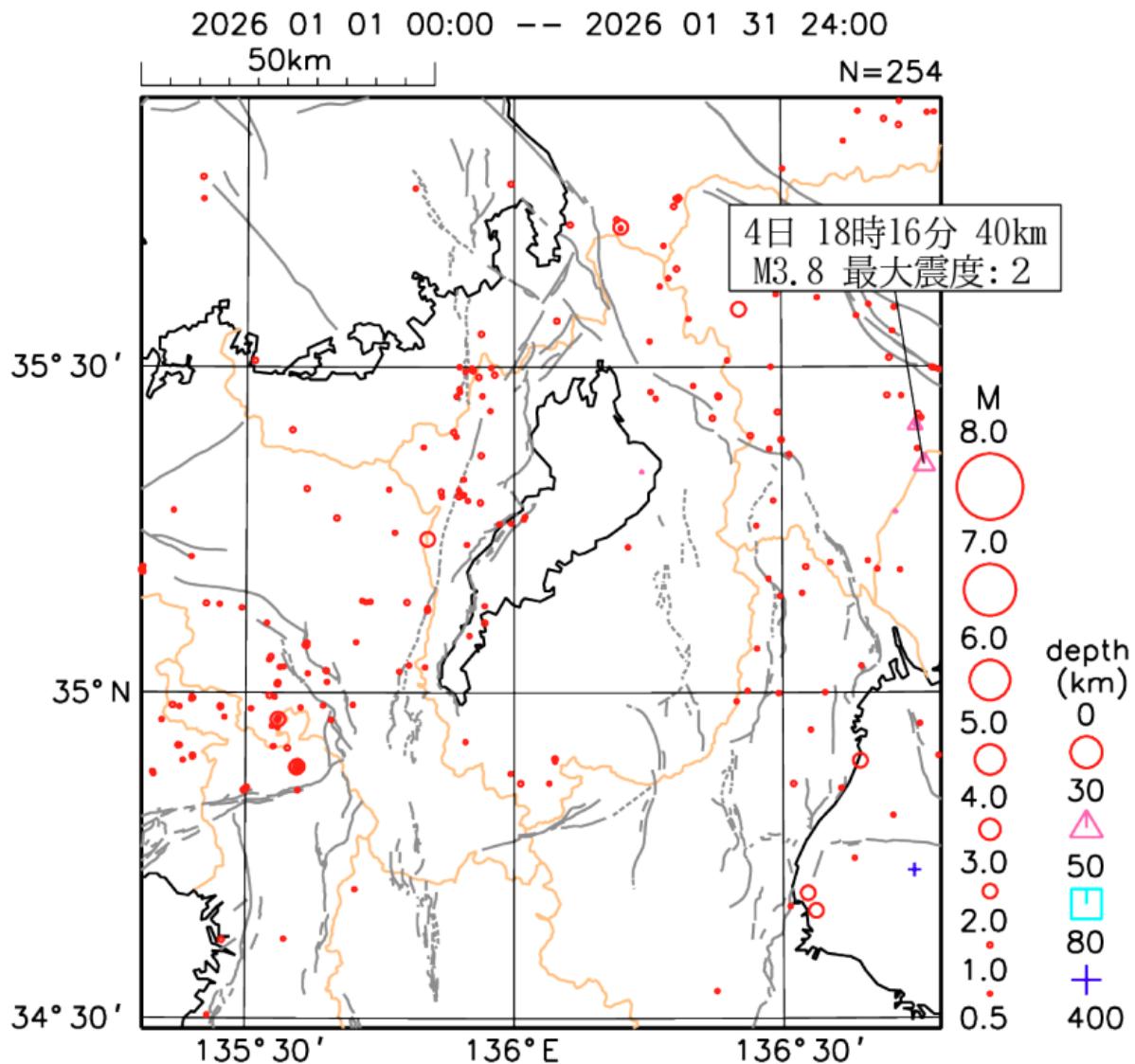
全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。以下のアドレス「地震・津波・火山」からお知りになりたい項目をクリックしてください。

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html>

彦根地方気象台

1 滋賀県の地震活動(令和8年1月)

(1)震央分布図



震央分布図は、地図上に地震の震央を表示したもので、地震の活動を示すものです。

シンボルマークの位置により「緯度、経度」、大きさにより「地震の規模 (マグニチュード)」、形状により「震源の深さ (km)」を表現しています。マグニチュード (M) とシンボルマークの大小、震源の深さ (depth) とシンボルマークの形状の対応は震央分布図の右側の凡例のとおりです。

図中の灰色の折線は、地震調査研究推進本部による主要な断層帯の概略位置です。線種は活断層の存在の確実度 (実線部>破線部) を表しています。

滋賀県で震度1以上を観測した地震には、日時・震源の深さ・マグニチュード・最大震度を付記しています (最大震度はその地震で観測された最も大きな震度で、滋賀県内の最大震度とは限りません)。

震央地名は経緯度の格子で区切っているため、県境付近では行政区域の境界と正確に一致しないことがあります。

(2)概況

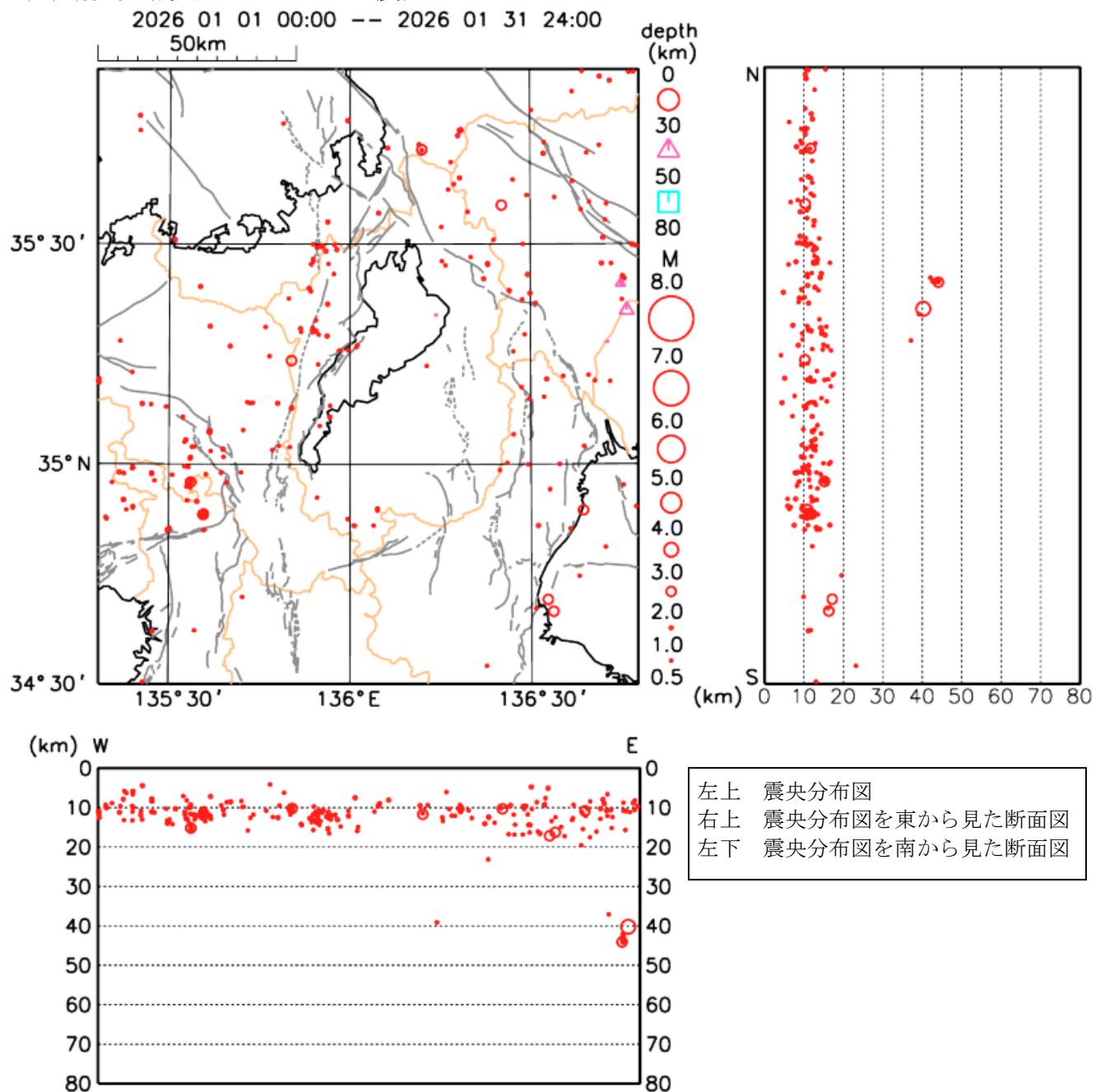
1月に震央分布図の範囲内におけるM2.0以上の地震は12回 (前月12回) でした。滋賀県内で震度1以上の揺れを観測した地震は4回でした (前月2回)。

滋賀県内で震度1以上を観測した地震は、以下の通りです。

4日 18時16分 岐阜県美濃中西部の地震 (M3.8) : 東近江市、竜王町で震度2、他14市町で震度1

6日 10時18分 島根県東部 (図の範囲外) の地震 (M6.4) : 甲良町を除く18市町で震度2~1
また同日 10時28分、10時37分にほぼ同じ場所で発生した地震でも県内で震度1を観測

(3)断面図(深さ80kmまでの地震)



【解説】

深さ数km～約20kmに分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震(地殻内地震)、深さ約30km～約60kmに分布している地震は主として沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

(4) 滋賀県で震度1以上を観測した地震の表

発震日時	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（滋賀県内のみ掲載）					
2026年01月04日18時16分	岐阜県美濃中西部	35° 20.9' N	136° 45.9' E	40km	M3.8
----- 地点震度 -----					
滋賀県 震度 2	：竜王町小口＊, 東近江市市子川原町＊				
震度 1	：彦根市城町, 彦根市西今町＊, 長浜市公園町＊, 長浜市八幡東町＊, 長浜市難波町＊ 豊郷町石畠＊, 多賀町多賀＊, 高島市今津町日置前＊, 高島市勝野＊ 高島市今津町弘川＊, 米原市春照＊, 米原市顔戸＊, 米原市長岡＊, 米原市米原＊ 愛荘町愛知川＊, 大津市南小松, 近江八幡市桜宮町, 近江八幡市出町＊ 近江八幡市安土町下豊浦＊, 草津市草津＊, 滋賀日野町河原＊, 野洲市西河原＊ 湖南市中央森北公園＊, 湖南市石部中央西庁舎＊, 湖南市中央東庁舎＊, 甲賀市水口町 甲賀市甲賀町大久保＊, 甲賀市土山町＊, 甲賀市信楽町＊, 東近江市君ヶ畠町 東近江市上二俣町＊, 東近江市山上町＊, 東近江市妹町＊, 東近江市躰光寺町＊				
2026年01月06日10時18分	島根県東部	35° 18.9' N	133° 12.8' E	11km	M6.4
2026年01月06日10時20分	島根県東部	35° 19.1' N	133° 13.8' E	13km	M4.5
----- 地点震度 -----					
滋賀県 震度 2	：彦根市城町, 長浜市西浅井町大浦＊, 長浜市難波町＊, 高島市勝野＊, 米原市米原＊ 大津市御陵町, 大津市南小松, 大津市国分＊, 大津市真野＊, 近江八幡市桜宮町 近江八幡市出町＊, 近江八幡市安土町下豊浦＊, 草津市草津＊, 守山市石田町＊ 栗東市安養寺＊, 滋賀日野町河原＊, 竜王町小口＊, 野洲市西河原＊ 湖南市中央森北公園＊, 湖南市石部中央西庁舎＊, 東近江市池庄町＊ 東近江市五個荘小幡町＊, 東近江市躰光寺町＊				
震度 1	：彦根市西今町＊, 長浜市湖北町速水＊, 長浜市木之本町木之本＊, 長浜市八幡東町＊ 豊郷町石畠＊, 多賀町多賀＊, 高島市今津町日置前＊, 高島市朽木柏＊ 高島市マキノ町＊, 高島市朽木市場＊, 高島市新旭町＊, 高島市今津町弘川＊ 米原市顔戸＊, 米原市長岡＊, 愛荘町安孫子＊, 愛荘町愛知川＊, 大津市木戸消防分団＊ 大津市南郷＊, 野洲市小篠原＊, 湖南市中央東庁舎＊, 甲賀市水口町 甲賀市甲賀町大久保＊, 甲賀市土山町＊, 甲賀市甲南町＊, 甲賀市信楽町＊ 東近江市上二俣町＊, 東近江市市子川原町＊, 東近江市妹町＊				
2026年01月06日10時28分	島根県東部	35° 19.0' N	133° 14.0' E	12km	M5.1
2026年01月06日10時29分	島根県東部	35° 18.8' N	133° 14.0' E	12km	M3.4
----- 地点震度 -----					
滋賀県 震度 1	：大津市御陵町, 大津市南小松, 近江八幡市桜宮町				

2026年01月06日10時37分	島根県東部	35° 18.7' N	133° 10.5' E	14km	M5.5
2026年01月06日10時39分	島根県東部	35° 18.2' N	133° 11.1' E	9km	M3.2
2026年01月06日10時40分	島根県東部	35° 19.2' N	133° 10.1' E	15km	M3.1
2026年01月06日10時40分	島根県東部	35° 19.0' N	133° 10.1' E	13km	M3.1

----- 地点震度 -----

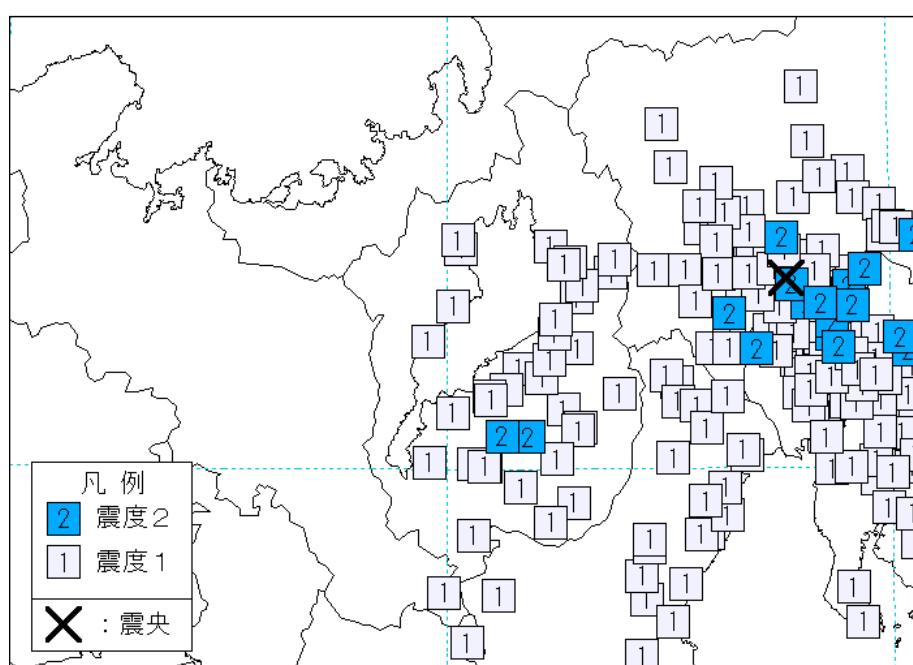
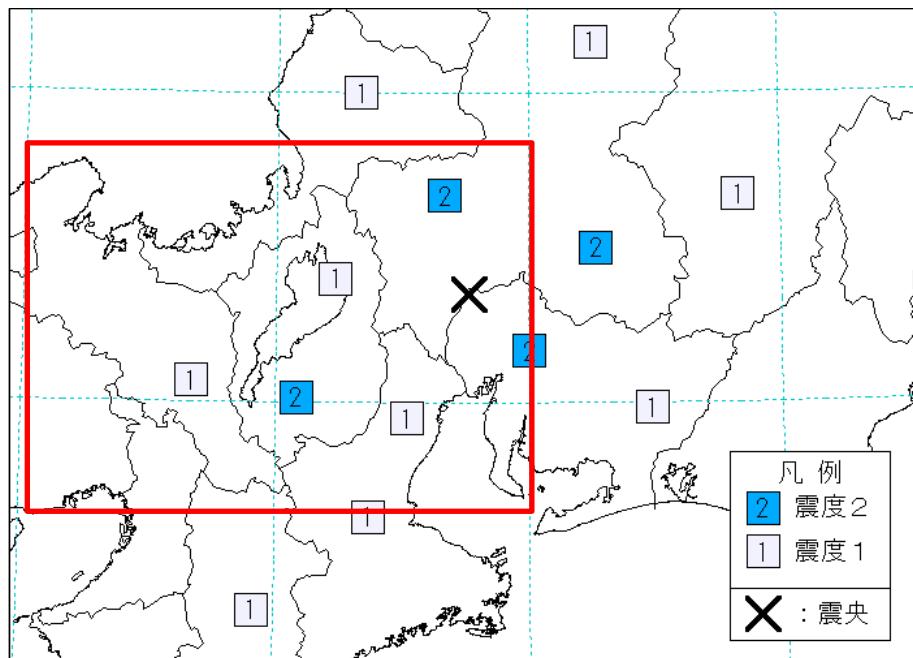
滋賀県 震度 1 : 彦根市城町, 長浜市西浅井町大浦*, 大津市御陵町, 大津市南小松, 近江八幡市桜宮町

※ 太字の地点は気象庁の震度観測点、名称の末尾に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

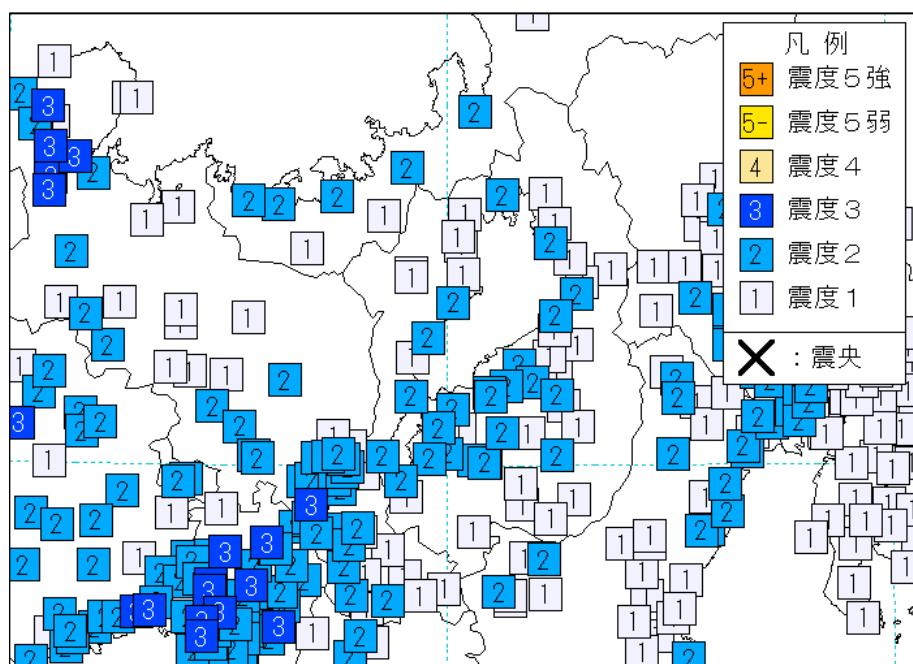
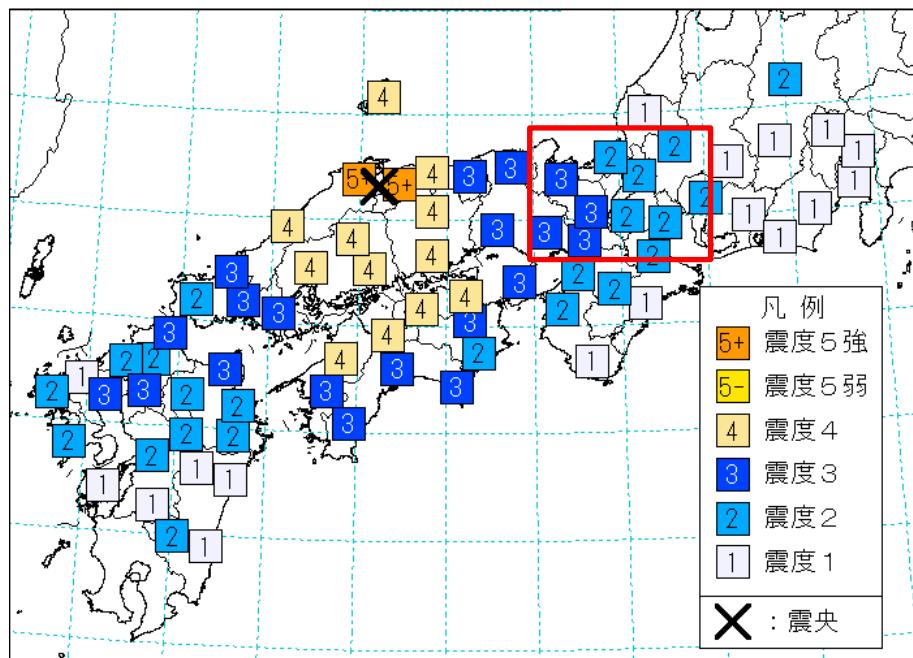
注) 1月6日の地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載。

(5)滋賀県で震度1以上を観測した地震の震度分布図

2026年1月4日18時16分 岐阜県美濃中西部 (M3.8)

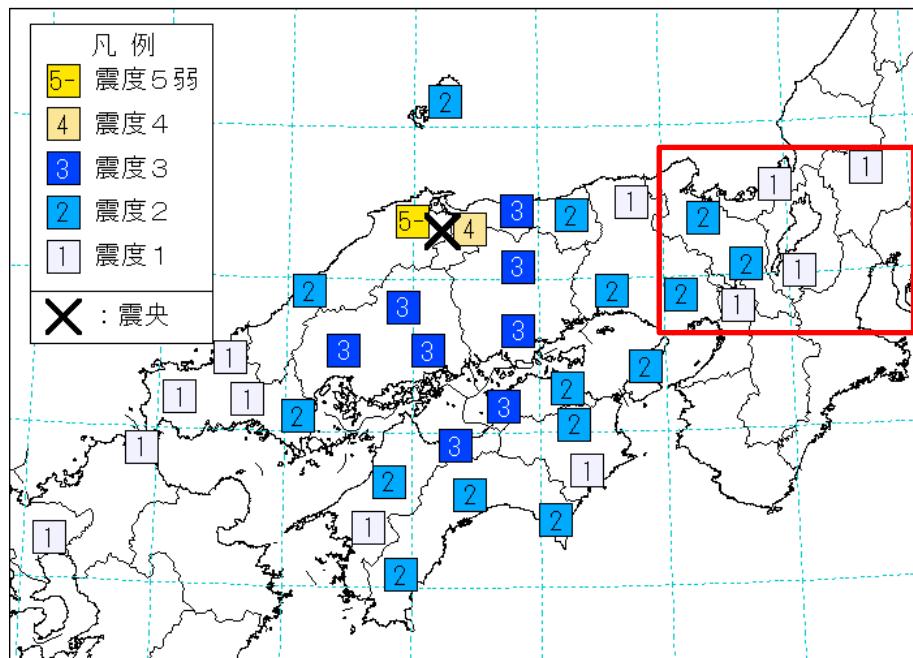


2026年1月6日10時18分 島根県東部 (M6.4)
2026年1月6日10時20分 島根県東部 (M4.5)

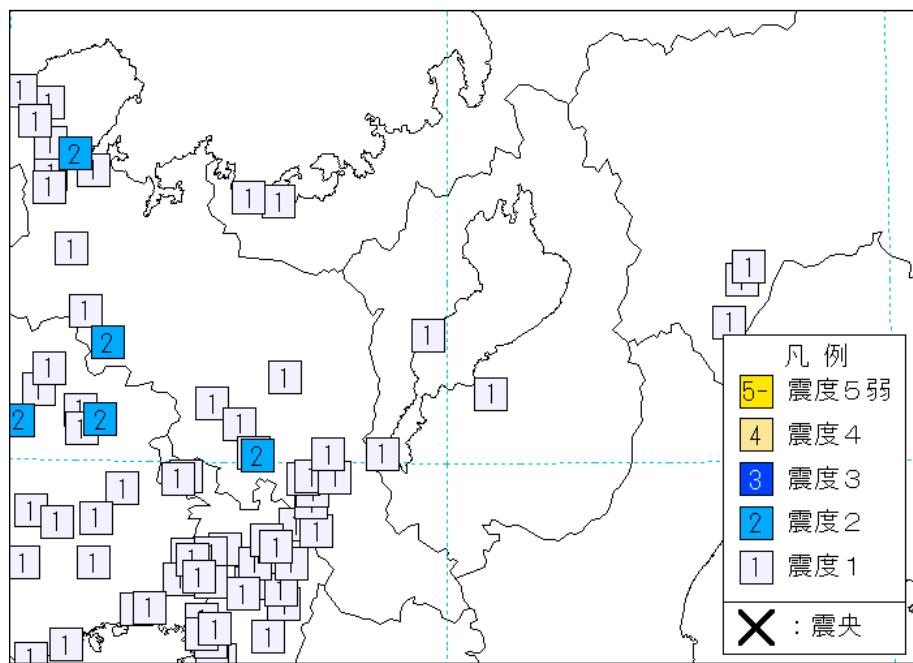


注) ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載。

2026年1月6日10時28分 島根県東部 (M5.1)
2026年1月6日10時29分 島根県東部 (M3.4)



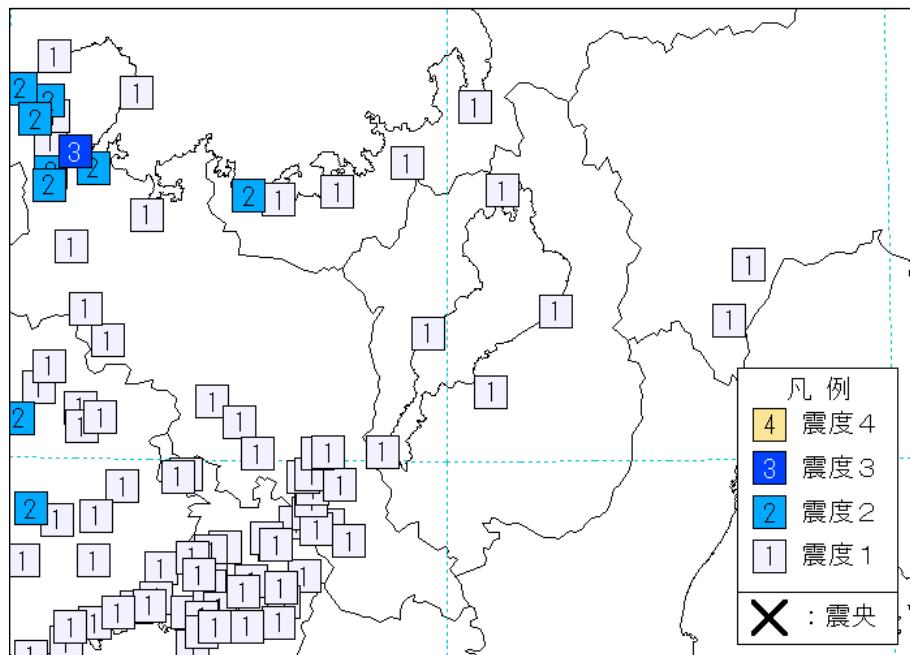
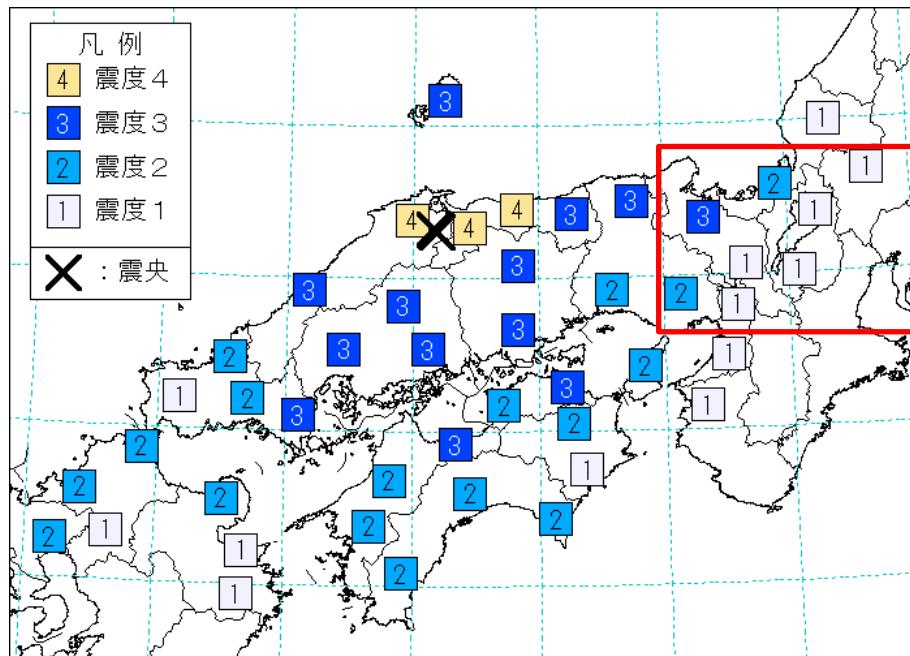
各地域の震度



各観測点の震度 (各地域の震度の赤矩形領域内)

注) ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載。

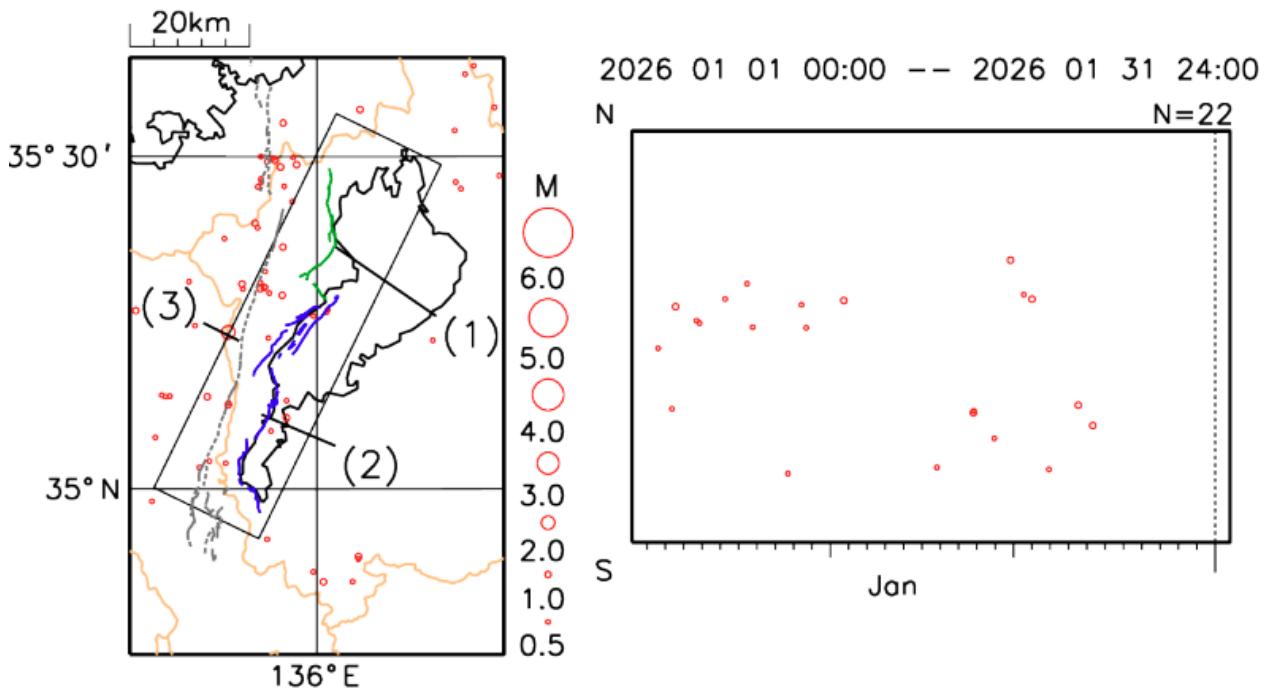
2026年1月6日10時37分 島根県東部 (M5.5)
2026年1月6日10時39分 島根県東部 (M3.2)
2026年1月6日10時40分 島根県東部 (M3.1)
2026年1月6日10時40分 島根県東部 (M3.1)



注）ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載。

2 琵琶湖西岸断層帯周辺の地震活動(令和8年1月)

(1)震央分布図・時空間分布図・地震活動経過図(深さ30kmまでの地震)



(上) 震央分布図

深さ30km以浅の地震を表示。断層帯に沿った矩形領域内の地震の活動経過を右に表示。

図中の太線は、断層帯の概略位置。線種は活動の存在の確実度(実線部>破線部)を表しています。

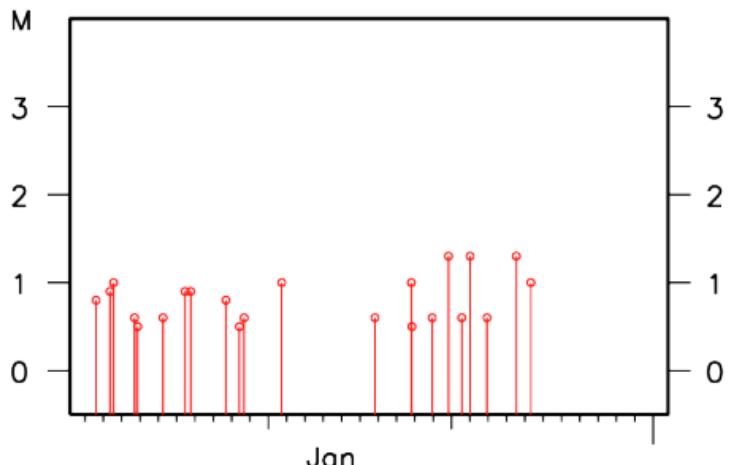
- (1) 琵琶湖西岸断層帯北部
- (2) 琵琶湖西岸断層帯南部
- (3) 三方・花折断層帯

(右上) 時空間分布図

震央分布図の矩形領域内の地震を南北の軸(縦軸)に投影し、横軸に日時をとり、それぞれの地震を表示した図。

(右下) 地震活動経過図(規模別)

震央分布図の矩形領域内の地震について、縦軸にマグニチュード、横軸に日時をとり、それぞれの地震を表示した図。



琵琶湖西岸断層帯について

琵琶湖西岸断層帯は、滋賀県高島市(旧マキノ町)から大津市国分付近に至る断層帯です。全体として長さは約59kmで、北北東-南南西方向に延びており、断層の西側が東側に対して相対的に隆起する逆断層です。

琵琶湖西岸断層帯は、断層帯北部と南部の2つの区間に分かれて活動すると推定されますが、全体が1つの区間として活動する可能性もあります。

断層帯北部ではM7.1程度の地震が発生すると推定され、今後30年以内にそのような地震が発生する確率は1~3%と推定されます。

断層帯南部ではM7.5程度の地震が発生すると推定され、今後30年以内にそのような地震が発生する確率はほぼ0%と推定されます。

(地震調査研究推進本部の長期評価(2009)による。ただし、地震発生確率の算定基準日は2026年1月1日。)

(2)概況

1月に震央分布図中の矩形領域内で観測されたM2.0以上の地震は0回(前月1回)で、同領域内の地震で震度1以上の揺れは観測されませんでした。

3 地震一口メモ

1月6日に発生した島根県東部の地震について

2026年1月6日10時18分に島根県東部で発生したM6.4の地震では、鳥取県境港市・日野町・江府町、島根県松江市・安来市で最大震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測しました。また、滋賀県でも震度2を観測しました。

今回の地震の震央周辺では2000年10月6日に発生した「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」が発生しており、中国地方では比較的活発な地震活動が見られる領域でした。今回の地震は陸域の浅い場所で発生しており、付近に布部(ふべ)断層が存在する事が知られていました。しかし布部断層は地震調査研究推進本部の主要活断層や地域評価の対象の活断層には指定されておらず、過去の活動など詳細な調査が行われていませんでした。

広島大学による現地調査では、今回の地震は布部断層の東側が動いたと考えられるが、地震の活動域からはこの断層がこれまで考えられていたよりも東方に延長している可能性を示唆しているとのことです。

日本周辺では4つのプレート*がぶつかり合っており、それにより複雑な力がかかっているため、どこで、大地震が発生してもおかしくはありません。「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」も地震発生前には、ここに活断層があるとは知られていませんでした。

突然発生する地震から身を守るために、屋内では家具の固定や安全スペースの確保など事前の対策をしてみてはどうでしょうか。

* 海のプレートである太平洋プレートとフィリピン海プレート、陸のプレートである北米プレートとユーラシアプレートが存在しており、海のプレートが陸のプレートの下に沈み込んでいます

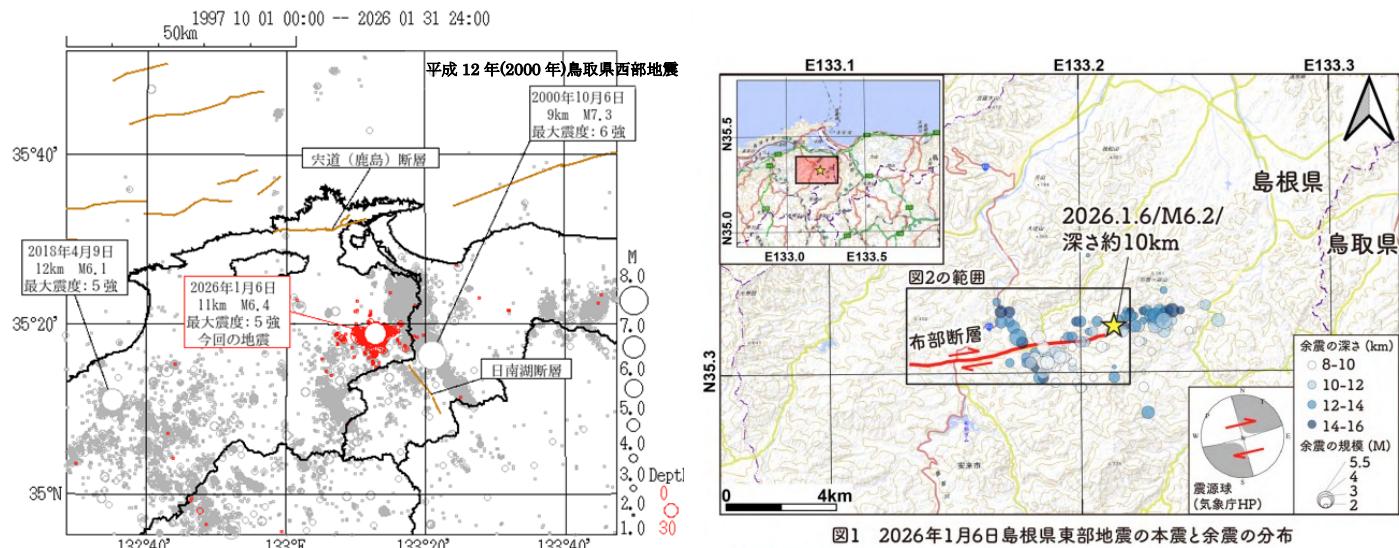


図1 2026年1月6日島根県東部地震の本震と余震の分布
布部断層のトレースは報告者の判読によって作成したものである。
余震は、1月6日に発生したM=2以上のものを示す。余震の位置・規模は気象庁HPのリストを用いた。

広島大学による現地調査「令和8年1月6日 島根県東部の地震に伴う布部断層に沿った地変の緊急現地調査結果」から抜粋
なお、図中のM6.2は速報値

日本地理学会HP 令和8年1月6日 島根県東部の地震に伴う布部断層に沿った地変の緊急現地調査
https://disaster.aig.or.jp/files/202601_Shimane001-2.pdf

地震調査研究推進本部HP 長期評価
https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/

気象庁HP 地震から身を守るために
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/jishin_bosai/index.html